

歯科健康診断結果

< 歯の記号の意味 >

『CO』は、要観察歯。そのままにしておくともし歯になるおそれの高い歯です。
『GO』は、歯ぐきが軽い炎症を起こしている状態のことです。
『G』は、歯肉炎で治療が必要な状態です。

単位：(人)

	検診を受けた人数	むし歯があった人数	COがあった人数	GOの人数	Gの人数
小学部合計	102	19	10	6	2
中学部合計	97	22	28	23	15
高等部合計	239	39	86	105	46
学校全体	438	80	124	134	63

3 夏の汗にご用心！ アトピー対策！

アトピー性皮膚炎を悪くする要因としては、赤ちゃんの頃は卵、牛乳などの食べ物が原因のことも比較的多いのですが、小中学生になると、汗、乾燥、掻き壊し、洗剤や石けんなどのかぶれ、ダニやほこり、花粉やペットの毛などに対するアレルギー反応などが中心となってきます。中でも汗は、学校生活において、登下校、体育の授業などでよくかきますので、その対策はとても大切です。

汗の中には菌の発育を抑える成分も含まれていますし、汗は皮膚の乾燥を防ぐという大切な役割も持っていますので、汗をかかないように生活していくというのはよくありません。大切なことは、しっかり汗をかくこと、そして汗をかいた後に、古い汗を流すことです。具体的には、シャワーを浴びる、水道水でぬれたタオルを用いて汗を拭き取る、などを行ってみましょう。そうすることで、かゆみも少なくなるため、かきこわしも減って皮膚が良い状態で夏を乗り切ることができます。



裏面に学校歯科医の上田先生から提供していただいた情報を掲載しています。是非御覧ください。

ほけんたより 7月

第 3 号
平成 28 年 7 月 13 日
広島市立広島特別支援学校
保健室

1 定期健康診断が終わりました

4月から実施していた定期健康診断が終了しました。本年度から、検診を受けた人全員に結果をお知らせしています。健康診断で治療や相談を勧められ、まだ受診していない人は、是非夏休みを利用して受診をお願いします。受診された場合、検査や治療、相談結果等をお知らせください。よろしくお願いします。



2 歯の健康診断結果について

右のページに春の歯科検診の結果を載せています。むし歯や歯肉炎と判定された人の数が、前年度よりも若干増加しています。むし歯や歯周病はそのままにしておく、痛みが出るだけではなく、歯が抜けたり、なくなってしまいます。むし歯や歯周病を予防するために、歯磨きが大切です。歯ブラシの上手な使い方を下に載せていますので、日々の歯磨きをする際に参考にしてください。

歯の健康は、体全体の健康につながります。むし歯や歯周病の早めの治療、予防のための歯・口のケアをお願いします。

